

平成27年3月6日

上ノ国町議会議長

若狭 大四郎 様

氏 名 石 澤 一 明



平成26年度政務活動費に係る収支報告について

上ノ国町議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項に基づき、別紙のとおり平成26年度政務活動費収支報告書を提出します。

## 政務活動報告書

## 1 政務活動名

震災復興・林業調査研究

## 2 政務活動内容

(1) 平成26年11月7日・8日

岩手県山田町（田野畑漁協）及び宮古市の復興状況

(2) 平成27年1月15日

伊達市木質ペレットプラント

## 3 政務活動成果

(1) 岩手県山田町（田野畑漁協）及び宮古市の復興状況

山田町の被災状況等

○死者・行方不明者数 796人

{	実際の死亡者数	647人
	実際の安否不明者数	149人

○家屋倒壊数

	居宅棟数	全 壊	大規模半壊	半 壊	一部損壊	被災家屋	割 合
大 沢 地 区	770	435	32	37	26	530	68.8%
山 田 地 区	2,571	1,300	103	104	86	1,593	61.9%
織 笠 地 区	1,045	477	31	14	17	539	51.5%
船 越 地 区	770	132	19	21	32	204	26.3%
田の浜地区	514	324	3	18	18	363	70.6%
大 浦 地 区	355	94	14	9	16	133	37.4%
豊間根地区	1,174	0	0	0	7	7	0.5%
計	7,199	2,762	202	203	202	3,369	46.7%

○ライフラインは、ほぼ復旧済み。

○仮設住宅 1940戸

地震が引き起こした大津波、火災は町に壊滅的な被害をもたらした。全町民は過酷な生活を強いられた。多くの人達の支援があったため、比較的復旧が早く進むことができた。仮設とはいえ、飲食街や商店街、水産加工場の建築も始まっている。

注) 1 政務活動名には、実施した活動名を記載する。

(例～○○調査研究、○○研修、○○広報・広聴、○○会議など)

2 政務活動内容及び政務活動成果には、具体的な内容とその成果を記載する。

町の未来図は見えてこないが、確実に復興に向かって歩みだしている。

○山田町役場にて担当者から復興進捗状況の調査を予定していたが、臨時議会開催のため、予定を変更した。

現地を視察し、漁協（田野畑）に立ち寄った。漁港・施設は、ほぼ整備されていた。漁を終え、入港してきた船は最近ではないだけの鮭が大漁で、活気づいていた。

○道路について

山田町から宮古市までの14kmの国道は山の上へ移設され、20社の建設会社が工事中であった。29年度完成予定である。北海道の会社も見受けられた。JR山田線の34橋梁は津波で押し流され、閉伊川は逆流しながら、多くの船舶を押し上げた。現在も不通である。

○宮古市のホテルで震災時の話を聞くことができた。大津波の引きの強さは想像もできない位すさまじいものであった。

入江の防波堤（幅15m、高さ38m）を一気に押し流した。

過去の津波では（昭和では10m、明治では15m、今回が17.5m）、今回の大津波は、被害も過去最大であった。家屋や車両等がゴミのように流されていた光景は一生忘れることのできない災害であった。

今回の災害を経験し、日常から災害に対する心の準備、生活するための最低限の必要な物資等を準備すべきと思われた。

町はまだ、復旧が50%程度のように見えますが、町は確実に復興に向かって歩みだしており町民も一生懸命がんばっております。

## (2) 伊達市木質ペレットプラント

○木質ペレット

木の成長を促すため、混み合ってきた森林の一部を間引く「間伐」で発生する木材（間伐材）を粉砕し、粉状にしたものに圧力をかけて直径6ミリ、長さ約30ミリ程度の円筒形に圧縮成型した木質燃料である。木質ペレットは薪に比べて小型で軽く一定の硬さがあり、型くずれしにくいいため、輸送や保管に優れている。

木質ペレットの二酸化炭素排出量は石油の約5分の1、電気の約10分の1とされ、環境にやさしい燃料として注目を集めている。

平成19年に大滝区に年間最大2,000tの製造能力を持つ、製造施設を整備した。市内の公共施設や一般家庭で利用されているが、室蘭市、登別市その他、札幌市内の小・中学校の暖房用ボイラーの燃料としても利用されるなど、市外への出荷が拡大している。

注) 1 政務活動名には、実施した活動名を記載する。

(例～○○調査研究、○○研修、○○広報・広聴、○○会議など)

2 政務活動内容及び政務活動成果には、具体的な内容とその成果を記載する。

別紙2

○平成26年3月末現在、ペレットボイラー、ストーブ設置状況

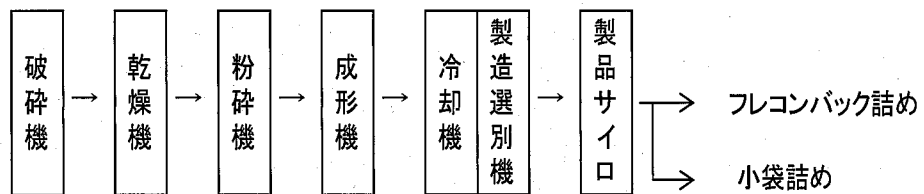
- ・ペレットボイラー 69台  
ボイラー補助率1/4 (上限300万円以内)
- ・ペレットストーブ 94台
 

公共施設	30台
事業所	11台
一般家庭	28台
市外	25台
- ストーブ 1/2を助成(上限額15万円)

○木質ペレット年間生産量・出荷量

	H22	H23	H24	H25
木質ペレット年間生産量	701t	845t	1,402t	1,321t
〃 〃 出荷量	613t	750t	1,242t	1,305t

○フロー



市内事業者 1kg当たり 30円

市外事業者	供給量	3t以下	1kg当たり	33円
		" 3t~50t以下	"	32円
		" 50t以上	"	31円

間伐材がカラマツでなければならぬため、難しいものであると思われる。平成17年度から生産が始まったが、まだ軌道にのっていないとのこと。

注) 1 政務活動名には、実施した活動名を記載する。

(例~○○調査研究、○○研修、○○広報・広聴、○○会議など)

2 政務活動内容及び政務活動成果には、具体的な内容とその成果を記載する。

岩手県 震災時の津波高



拡大写真



伊達市木質ペレットプラントで使用される間伐材



伊達市木質ペレットプラント内部

